

オペラ、新時代！

Opera

TOKYO NIKIKAI

東京二期会 | vol.346 June.2026

オペラ「カルメン」の情報はこちらから！



大旋風を巻き起こしたグランドオペラ
ビゼー『カルメン』



オーケストラメンバーと歌手が、音楽について語ります。
今回はNHK交響楽団の首席トランペット奏者、長谷川智之さんと、メゾソプラノ藤井麻美です。

構成・文：松野玲子 撮影：奥陽子

NHK交響楽団
首席トランペット奏者
東京二期会
メゾソプラノ
長谷川智之 × 藤井麻美



舞台にいる間は作品の世界に
溶け込むよう努めています——藤井麻美

藤井麻美
Asami Fujii
洗足学園音楽大学卒業、同大学院及び新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁新進芸術家海外研修制度によりペーザロで研鑽、イタリア各地での『蝶々夫人』スズキが好評を博す。東京二期会では『蝶々夫人』スズキ、『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ等を演じる。来シーズンもN響『7つの封印の書』、東京二期会『ゲーテの「ファウスト」の情景』と、大きな舞台が予定される。二期会会員

長谷川智之
Tomoyuki Hasegawa
函館市生まれ。東京藝術大学卒業。杉本孝夫、松田次史、関山幸弘の各氏に師事。第22回日本管打楽器コンクール第2位、第75回日本音楽コンクール第1位及び岩谷賞(聴衆賞)受賞。東京フィルハーモニー交響楽団首席トランペット奏者を経て、現在、NHK交響楽団首席トランペット奏者。室内楽ではブラス・ヘキサゴン、Bach Artists Japan 匠、Brass Code 12の各メンバー。愛知県立芸術大学、国立音楽大学、東京音楽大学、各非常勤講師。

長谷川智之さんご出演予定の
NHK交響楽団公演
第2067回定期公演Aプログラム
2026年6月13日(土)、14日(日)
NHKホール
指揮=ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン
ピアノ=コンラッド・タオ
ワーグナー: 楽劇『ニュルンベルクの
マイスター・ジンガー』前奏曲
モーツァルト: ピアノ協奏曲
第17番 長調 K. 453
バルトーク: 管弦楽のための協奏曲
※チケットは好評発売中

オペラでは歌手とオーケストラの
相乗効果が生まれます——長谷川智之

藤井 今年9月、NHK交響楽団定期公演「7つの封印の書」に出演させていただきます。オーケストラとの共演は気づきになることが多い、今から楽しみです。

長谷川 僕もオペラ公演では、歌手の方から刺激を受けます。僕らは楽器を介していますが、歌手の方はダイレクトに音を響かせるじゃないですか。媒体を感じさせない演奏を目指す身としては、憧れます。

藤井 なぜトランペット奏者になられたのですか？

長谷川 小学2年生のときに、地元でトランペット奏者のニコ・ロソンの演奏を聴いて、あまりのカッコよさに「これをやる！」と決めました(笑)。

藤井 運命の出会いですね！

長谷川 藤井さんもそんな出会いはありましたか？

藤井 高校1年生の時に観た『蝶々夫人』でスズキ役の永井和子先生から役の魂を感じ、その時の感動が頭から離れず、その後オペラ歌手の道を目指すようになりました。ニコ・ロソンがお好きならジャズの道に進もう

と思わなかったのですか？

長谷川 小学校で金管バンドに入り、その後は吹奏楽部。人と演奏するほうが好きだったのでオーケストラを選びました。

藤井 トランペットはオーケストラではどんな存在ですか？

長谷川 交響曲では圧倒的に弦楽器の演奏時間が長く、金管楽器の演奏時間は半分くらい。ですが、曲がいよいよ熱を帯びた頃に登場するのがトランペット。『おいしいところ』を持っていく存在かもしれません。

藤井 私も歌っている時間は実は少ないのですが、舞台にいる間は作品の世界に溶け込むよう努めています。

長谷川 僕も曲が始まるとその世界にすぐに入り込みます。オペラでは歌手とオーケストラの協働が相乗効果を生み、奏者も観客もより没入感を得られるように思います。

藤井 長谷川さんはお声も素敵です。もし1日、歌手になれるとしたら歌ってみたい曲はありますか？ 私は『アイーダ』第2幕に登場するアイーダ・トラ

ンペットを吹いてみたいです！

長谷川 僕はソプラノになれたら『ルサルカ』の「月に寄せる歌」かな。この曲は同じ旋律をトランペットが辿るので、実際に歌ってみたいと思うのです。

藤井 オペラの中でオーケストラは、物語や登場人物の心情を色彩豊かに表してくれる大切な存在。オーケストラの響きを愛する皆様にも、楽器と歌声が一つに溶け合うオペラを是非劇場で体感していただきたいです！

長谷川 作曲家にとって交響曲は総合芸術、自分の集大成だと思いますが、オペラにはまた別の情熱が注がれています。オペラを観ると作曲家の魅力がまわがたくなく何倍も感じられるはず。モーツァルト好きなら、来年はN響が演奏する東京二期会さんの『フィガロの結婚』は外せませんよね。

藤井 「七つの封印の書」もアンサンブル、合唱が美しくお勧めです。トランペットが印象的なシーンもありますよね。世界的にも上演が少ない作品なので多くの方に聴いてほしいです。

CONTENTS

二期会通信 | TOKYO NIKIKAI OPERA Jun.2026 vol.346

- P.2 【対談企画】
オーケストラ団員と歌手の「溢れる音色」
第4回◆長谷川智之(トランペット)×藤井麻美(メゾソプラノ)
- P.4 「ラ・ボエーム」卓越の日本人プランナー
- P.6 もっと知りたい! 歌手たちの素顔
- P.8 山形・札幌・堺——3都市で「カルメン」を上演
- P.10 演出家・パウトニーに聞く『運命の力』の見どころ
- P.12 ダミアン・ミキエレット監督の映画『ヴィヴァルディと私』
- P.13 「ゲーテの「ファウスト」の情景」の日本初演を振り返る
- P.14 TICKETING Information

ご支援いただいております

私ども東京二期会では日本のオペラ芸術振興を目的に、「二期会未来基金」を設置し、大村達彌様による「大村未来基金」、服部悦子様による「服部未来基金」、宗次徳二様による「宗次未来基金」、ほか匿名2件のご支援をいただいております。この基金は、二期会オペラ研修所の運営、東京二期会での主催オペラ公演資金として広く活用されています。

公益財団法人東京二期会

〔表紙〕2025年東京二期会オペラ劇場「カルメン」より。撮影：寺可正彦

強く、楽しく、わたしらしく。

Change, Challenge, Create.

全国女子大学
【卒業生500名以上】

5年連続!!
2025年
実就職率ランキング
第1位

SEITOKU
+5
聖徳大学
Challenge

自立する子カラをかくむ女性総合大学。

聖徳大学
聖徳大学短期大学部

〒271-8555 千葉県松戸市岩淵550 TEL.047-365-1111(大代表)
https://www.seitoku-u.ac.jp/

聖徳大学 音楽学部(女子)
聖徳大学大学院 音楽文化研究科
【博士前期・後期課程】(共学)

聖徳大学グループ

聖徳大学大学院 聖徳大学教職大学院 聖徳大学 聖徳大学短期大学部 聖徳大学幼児教育専門学校
聖徳大学附属取手聖徳女子中学校 聖徳大学附属小学校 聖徳大学三田幼稚園 聖徳大学八王子幼稚園
聖徳大学附属成田幼稚園 聖徳大学附属浦安幼稚園 聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)

光英VERITAS高等学校 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 光英VERITAS中学校
聖徳大学多摩幼稚園 聖徳大学附属幼稚園 聖徳大学附属第二幼稚園

横須賀芸術劇場リニューアルオープン記念
劇場オープンデー2026

『ラ・ボエーム』上演の横須賀芸術劇場が2年間の改修、休館を経て9月にリニューアルオープン。8月22日はそのプレイベントとして入場無料でさまざまな催し物をお楽しみいただけます。新たな劇場をいち早く体感するチャンスをお見逃しなく！



東京二期会オペラ『ラ・ボエーム』出演者による
オペラ・ミニ・コンサート

8月22日(土) 14:45~15:30
出演:城 宏憲(テノール、司会)、イ・スンジェ(ソプラノ)、
古野七央佳(ピアノ)

- そのほかのイベント
- オープニング・ステージショー
 - 東京バレエ団ダンサーによる「親子で楽しめるストレッチ体験」
 - バックステージツアー
 - ポピュラー・ライブ
 - 親子コーラス体験
 - ドラムパフォーマンス&ワークショップ ほか

主催:公益財団法人横須賀芸術文化財団

オペラ『ラ・ボエーム』の前に



バレエ『くるみ割り人形』
(2025)より。
写真:Koujiro Yoshikawa

東京バレエ団
バレエ『くるみ割り人形』全2幕

よこすか芸術劇場 12月20日(日)
バレエ:東京バレエ団
管弦楽:東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
クリスマスのバレエと言えば『くるみ割り人形』。日本のトップダンサーが集う東京バレエ団がよこすか芸術劇場で12月20日に上演するこの舞台は、バレエファンならずとも必見。このファンタジーあふれる公演で照明を担当するのは、東京二期会『ラ・ボエーム』でも照明を担当する、日本でも指折りのデザイナー喜多村貴さんです。

Video Designer

映像
山崎大佑
(FLYD)
Daisuke Yamazaki

Flyd

【FLYD】LAのトップビジュアルエージェンシーでの実績を持つ空間映像アーティスト。山崎大佑が率いるFLYD(フライド)は、音楽やステージ演出に精通したディレクター、デザイナーを中心に結成された国際的なビジュアルデザインチーム。監督、撮影、CGデザイン、音楽制作までをワンストップでプランニングし、国内外のメジャーアーティストによるドームやアリーナクラスの音楽ライブや大型ミュージックフェス、ブランドファッションショー、商業施設等、幅広い空間映像プロジェクトを手がけている。また、『BEYOND MAO ASADA ICE SHOW 2022』ではステージビジュアルの演出を担当し、『宇野昌磨ICE BRAVE』では演出チームの総合プロデュースを手がける等、アイスショーにおいても新たな表現領域を切り拓いている。

Costume Designer

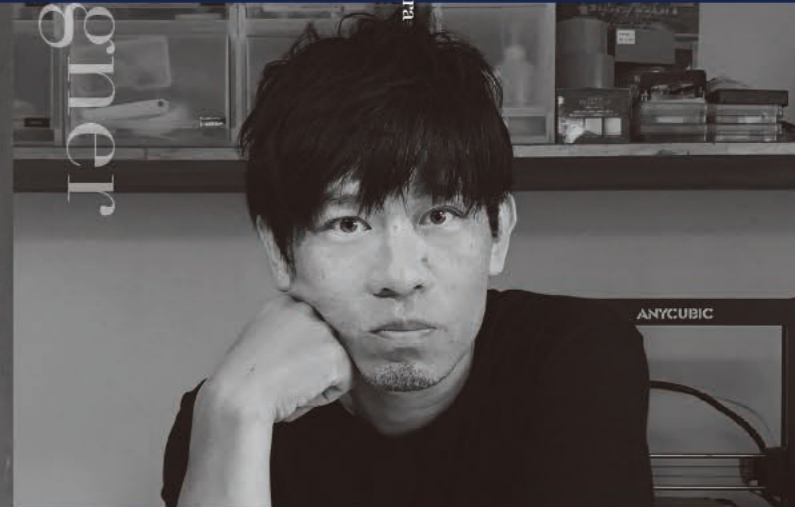
衣裳
萩野緑
Midori Hagino



長崎市生まれ。東京藝術大学美術学部芸術学科を卒業と同時に、フリーの衣裳デザイナーとして活動を開始。文化庁在外研修により、2010-11シーズン、ゼンパーオペラ・ドレスデン及びザクセン州立劇場にて研修。帰国後、演劇、オペラ、ダンス公演等を中心に活動。近年の主な舞台作品に『魔笛』『櫻の樹の下には』(笠井勲振付)、『ゴドーを待ちながら』『肝っ玉おっ母とその子供たち』『リセット』(西本由香演出)、『5月35日』『地獄のオルフェウス』(松本祐子演出)、『YSee』(黒田育世振付)、『ランメルモールのルチア』(田尾下哲演出)、『アイダ』『椿姫』(田丸一宏演出)、『踊れ!第九』『ベートーヴェン『運命』全楽章を踊る』(森下真樹振付)、『かそけし』『天岩戸注連縄張神事』(島地保武振付)、『縞子の靴』(渡邊守章演出)等。

Set Designer

装置
石原敬
Kei Ishihara



1990年に渡米。94年New York School of Visual ArtsのFine Arts学科を経て、Illustration/Commercial Arts学科を卒業。コマーシャルデザイナーとしての活動と並行して、2008年より装置デザイナーとしての活動を開始。主に舞台(演劇、ミュージカル、ダンス等)のデザインを手掛けていたが、ジャンルを問わない作風が評価され、インスタレーション/コンサート/ファッションショー/エキシビション等、活動の場を広げている。現在、武蔵野美術大学非常勤講師。99年にAmerican Illustration広告部門特別賞、11年度伊藤嘉朔賞新人賞、25年UK Theatre Award Best Design受賞。近年の作品として『バケモノの子』『LAZARUS』や、『COMPANY』(宮本亜門演出)等がある。

『ラ・ボエーム』の舞台を作り上げる

、卓越の日本人プランナー

La Bohème

ワールドプレミアで贈る名作
宮本亜門演出『ラ・ボエーム』。
この舞台ではプランナーが全員
日本人であることも話題に。
東京二期会初登場となる
精鋭3名をご紹介します。

プッチーニ『ラ・ボエーム』

ワールド
プレミア

日本語及び英語字幕原語(イタリア語)上演
指揮:クレリア・カフィーエロ
演出:宮本亜門
合唱:二期会合唱団
児童合唱:NHK東京児童合唱団
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団
よこすか芸術劇場 2027年1月9日(土) 14:00
新国立劇場 オペラハウス
1月14日(木) 18:00、15日(金) 14:00
16日(土) 14:00、17日(日) 14:00

チケットご予約・お問合せ 二期会チケットセンター お電話でのチケットお申込 03-3796-1831 平日/10:00~18:00 土/10:00~15:00 日祝休



もっと
知りたい!

プッチーニ『ラ・ボエーム』出演 オペラ歌手たちの素顔

プッチーニの傑作『ラ・ボエーム』は、貧しいながら青春を謳歌する若者のせつない純愛の物語です。主人公のミミとロドルフォを演じる2人、さてどんな素顔の持ち主なのでしょう。



ロドルフォ役を演じる

テノール 城 宏憲

2027年1月15日(金)、17日(日) 出演

ちょっと笑える失敗談をしてほしいと? 「そんなのありません」と言いたいところですが、のめり込むと突っ走る性格のせいで冷や汗をかいたことは数知れずあります。たとえば、大学で重要な単位を落とした事件。「単位を落とすくらいで?」と思うかもしれませんが、藝大の先生たちをも驚かせた珍事でした。声楽専攻は副科ピアノが必修。でも歌うのが楽しすぎた僕は、そのうちそれが頭から抜け落ちてしまった。授業後に大きな講義室で声を出すのが大好きで、知らない学生にも「あのいつも歌っている人?」と言われていたくらいでした。重大な危機だと認識したのは4年生の春。落とした副科ピアノの代わりに別の楽器を履修しなければ卒業できないと知りました。ピアノもそんなに上手ではないのに他の楽器なんて……と、留年を覚悟し絶望しましたが、未来の妻となる当時の彼女がフルートを貸してくれてなんとか単位を取得。奇跡的に卒業に漕ぎつけましたが、いまだに夢を見るほどの恐怖でした。

のめり込むと突っ走る性格。 若い頃から今まで失敗談は数知れず

クリスマスを家族で過ごそうと札幌での仕事から急ぎ帰京。北関東で仕事を終えた妻と合流、子どもを連れて「よし、今夜は温泉!」と思い立てホテルを予約し、川上の温泉街へ。そのうち雪が降ってきて気付いたのです、ノーマルタイヤだったことを……。大盛り上がりだった車内の空気は一転。なんとか帰り着いたものの、家族を労わる気持ちとは裏腹に、みんなの肝を冷やしてしまいました。

別のときは、「美味しいご飯を作るぞ」と自転車で行き、歩いて帰宅。翌朝から帰省し1ヶ月弱……自転車を忘れたことに気付かなかった。おかげで数万円の駐輪代を払ったことも。テノールは華やかな姿が想像されがちですが、主人公として失敗、挫折もしばしば。でも歯車が噛み合わないときって、日常でもよくあるんです(笑)。

『ラ・ボエーム』は、前半は青春群像劇、後半は若気の至りが招く悲劇からなる物語。青春時代の光と影が描かれ、私を含め多くの方が共感を寄せる作品だと思います。



ミミ役を演じる

ソプラノ 守木 詩織

2027年1月15日(金)、17日(日) 出演

今年2月、研修でイタリアに行きました。一般の大学を卒業した後、本格的に歌手を目指すという少し遅いスタートでしたので、今回が初めての海外となりました。初めての海外行きはまず、飛行機に搭乗し席に座る前からひと悶着。頭上の荷物棚がすでに満杯だったのです。隙間に入れ込もうとギューギューとやっていたら、外国の方が「そこはもう無理だから、こっちに入れたらいいんだよ」と手伝ってくれました。自席の上にはしか入れてはいけないと思っていたので必死だったんです。さらに、まさかの飛行機遅延で乗り換えができない事態に。別便の手配やその晩泊まるホテルへの移動もしなければなりません。また必死さが伝わったのか、何かと皆さんが声をかけてくれて、人の優しさに触れる機会になりました。練習漬けの毎日でしたが、合間に教会のミサにまぎれ込み賛美歌を歌ったり、初めてアーティチョークを料理したり、楽しい時間でした。また、石造りの建物で発声すると、声の響きが全然違って聞こえるのも発見でした。

高校から始めた声楽のレッスン。 思い通りに声を出せるようになった喜び!

子どもの頃からピアノを習っていましたが、音楽の道を志して始めたことではありませんでした。ただ、音楽の時間に声を出して歌うのが純粋に楽しくて、学校の合唱コンクールで燃えるタイプではありませんでしたね。

高校に上がるときに、ピアノの先生が歌を習うことを勧めてくれました。「歌に向いているから」と。実感はなかったのですが、レッスンを始めると、声思い通りに出せるようになり、開放された気持ちになりました。

憧れはソプラノのリセット・オロペサです。あの華奢な体が放つ声会場に響き渡る様子は鳥肌ものです。

ミミ役で東京二期会、そして会場となる新国立劇場でデビューできることになりました。先日、初めて歌を師事した先生が亡くなりました。観ていただくことができなくなりとても残念ですが、先生への感謝の気持ちも込め、精一杯ミミ役を務めたいと思っています。

じょう ひろのり・東京藝術大学卒業、新国立劇場オペラ研修所修了。第84回日本音楽コンクール声楽部門第1位及び岩谷賞、第8回静岡国際オペラコンクール三浦環特別賞、岐阜県芸術文化奨励賞。イタリアで研鑽後、サイトウ・キネン・フェスティバルでデビュー。東京二期会では『イル・トロヴァトーレ』での鮮烈なデビュー以来、数々のオペラで主演し、10月『カルメン』ドン・ホセも予定される。二期会会員

もりき しおり・山梨大学卒業、国立音楽大学オペラ・ソリストコースを経て、同大学院オペラコース首席入学、首席修了。2021年度福島育英会奨励学生。二期会オペラ研修所修了。国立音楽大学大学院オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージにてオペラデビュー。東京二期会では24年ロラン・ペリー演出にて同役のアンドラスティを務め、当公演でデビュー予定。二期会会員



山形・札幌・堺 オペラ3都市へ 『カルメン』の誘惑

東京二期会『カルメン』が、オペラの拠点となる3つの都市にこの秋やってきます。今回は各劇場を拠点とし、オペラ演奏にも積極的な実力派地元オーケストラをご紹介します。みんなで『カルメン』へ！



2025年東京二期会オペラ劇場『カルメン』より。撮影：寺司正彦



演出家イリーナ・ブルック。撮影：寺司正彦

「3都市はじめ、
近隣都市の皆さまに
新『カルメン』を
お届けします！」
——イリーナ・ブルック(演出)

この『カルメン』は、私が初めて日本で演出を手掛けたオペラになりました。オペラ演出で私が一番大切にしているのはストーリーで、「歌を通して物語を伝える」ということです。この舞台では台詞を全てカットしていますが、台詞で説明される場面も全て演者の動きなどで表現し、台詞がなくても物語は成立していますし、むしろこのことによって非常にテンポがよくなり、登場人物たちの感情がどんどんつながっていくのです。

このプロダクションは、映画『マッド・マックス 怒りのデス・ロード』からもインスピレーションを得て「カルメンが自由

である」という視点がより皆さんに伝わるような、自由な世界を描くことに努めています。

父（20世紀演劇界の巨匠演出家ピーター・ブルック氏）と同じく演出の道を選びましたが、演出のスタイルは異なっていると思います。ただ、「演者をいかに素晴らしく見せるか」という演出の目的は共通していますし、作品のどこを切り取っても真実味のあるものに仕上げたいという考えもあります。

今回この『カルメン』を、山形、札幌、堺、加えてその周辺の都市の皆さまにも観ていただく機会となり、大変うれしく思っています。

主なキャスト	山形・札幌	堺
カルメン	加藤のぞみ	加藤のぞみ
ドン・ホセ	城宏憲	澤原行正
エスカミーリョ	今井俊輔	与那城敬
ミカエラ	七澤結	宮地江奈
スニガ	斉木健詞	ジョン ハオ
モラレス	室岡大輝	宮下嘉彦
ダンカイロ	北川辰彦	ヴィタリ・ユシマノフ
レメンダード	高田正人	大川儒之
フラスキータ	三井清夏	清野友香莉
メルセデス	杉山由紀	上久保沙耶

東京二期会 今後のラインナップ

ボン歌劇場、ウェールズ・ナショナル・オペラとの提携公演
ヴェルディ『運命の力』 【ワールドプレミア】
指揮：八嶋恵利奈
演出：サー・デヴィッド・バウントニー
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
新国立劇場 オペラパレス
2026年9月3日(木) 18:00、4日(金) 14:00
5日(土) 14:00、6日(日) 14:00

シューマン『ゲーテの「ファウスト」の情景』
指揮：セバスティアン・ヴァイグレ
管弦楽：読売日本交響楽団
東京芸術劇場 コンサートホール
2026年12月12日(土) 14:00
13日(日) 14:00

ブッチーニ『ラ・ボエーム』 【ワールドプレミア】
指揮：クレリア・カフィエーロ
演出：宮本亞門
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
よこすか芸術劇場 2027年1月9日(土) 14:00
新国立劇場 オペラパレス
1月14日(木) 18:00、15日(金) 14:00
16日(土) 14:00、17日(日) 14:00

ブッチーニ『蝶々夫人』
指揮：阪哲朗
演出：栗山昌良
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
新国立劇場 オペラパレス
2027年5月28日(金) 18:00
30日(日) 14:00

ピゼー『カルメン』
日本語及び英語*字幕付
原語(フランス語)上演
*英語字幕は札幌公演のみ
指揮：阪哲朗(山形)、
ユージン・ツイガン(札幌、堺)
演出・衣装：イリーナ・ブルック
合唱：二期会合唱団
管弦楽：山形交響楽団(山形)
札幌交響楽団(札幌)
大阪交響楽団(堺)
やまぎん県民ホール 大ホール
2026年10月4日(日) 14:00
札幌文化芸術劇場 hitaru
10月10日(土) 13:00
フェニーチェ堺 大ホール
11月1日(日) 14:00



hitaruオペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」(2025)より。写真提供：札幌文化芸術劇場 hitaru

札幌交響楽団 Sapporo Symphony Orchestra

北海道唯一のプロ・オーケストラとして1961年に発足し、2026年に創立65周年を迎える。「札幌」の愛称で道民に親まれ、冷涼で雄大な風土を思わせる透明感あふれるサウンドとパワフルな表現力で、全国的にも高い評価を得ている。現在は、首席指揮者 エリアス・グランディ、桂冠指揮者 尾高忠明、友情指揮者 広上淳一、首席客演指揮者 下野竜也、正指揮者 川瀬賢太郎を擁し、年間約120回の演奏活動に加え、教育・福祉分野での貢献にも力を注ぎ、全道の音楽文化発展のため活動している。
<https://www.sso.or.jp/>



山形交響楽団『蝶々夫人』(2026)より。写真提供：山形交響楽団

山形交響楽団 Yamagata Symphony Orchestra

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらばコンサート」等、年間約150回の公演を実施。2007年～15年「アマデウスへの旅」(モーツァルト交響曲全曲演奏会)を開催。08年アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。22年より「演奏会形式オペラシリーズ」をスタートし、新たな魅力を発信している。23年より「U-NEXT」での映像配信を開始。常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージック・パートナー ラデク・バボラーク、ジュリアン・ラクリン、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。
<https://www.yamakyo.or.jp/>

Tokyo Opera Daysの人気企画が『カルメン』の会場に戻ってきます!

2023年から3年間、東京・上野を舞台に、世界最高峰のオペラ公演や関連イベントが開催された秋のオペラの祭典「Tokyo Opera Days」。この大好評イベントの人気企画が『カルメン』会場に戻ってきます。日程など詳細は、後日ホームページやSNSで発表いたします。どうぞ楽しみに!



2023年時空間絵巻『蝶々夫人』の様子。蝶々夫人：谷原めぐみ、スズキ・花房英里子。
2024年「世界的デザイナーによるオペラ衣裳展」の様子。高田賢三デザイナーによる『蝶々夫人』より。



大阪交響楽団第286回定期演奏会「耳なし芳一」(2026)より。写真提供：大阪交響楽団

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表 敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2022年4月、新指揮者体制として、常任指揮者 山下一史、ミュージックパートナー 柴田真郁、首席客演指揮者 高橋直史の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。
<https://sym.jp>



巨匠サー・デヴィッド・パウントニーが語る ヴェルディ『運命の力』の真髓

この秋にオペラ『運命の力』が上演されます。オペラ界への貢献から爵位を授与された世界的演出家・パウントニー氏に、本作品を語っていただきました。

— 演出家として、『運命の力』の中心的なテーマは何だとお考えですか？ また、なぜ現代人の心に響くのでしょうか？

1862年サンクトペテルブルクで初演された『運命の力』は、登場人物たちが運命のいざずらによって引き寄せられ、引き裂かれていく——古典的な戦争小説のような作品です。第一部を「平和」、第二部を「戦争」と題して、トルストイ『戦争と平和』との関連性を示唆しています。戦争による奇跡的な出会いと悲劇的な別れを描いた、ロシア小説『人生と運命』との比較もできるでしょう。筋書きは混乱を招き、あり得ない話だと指摘する人もいますが、それこそが、偶然や予期せぬ出会いを織り交ぜ、人々を盲目的かつ悪意ある運命の嘲笑の的として描く、この物語の真髓なのです。

— 『運命の力』は、多様な場所や状況、多くの登場人物や出来事を巡る作品です。複雑で広範な物語を一貫性ある劇として体感するには、どうアプローチすればよいでしょうか？

第一に、このオペラが目まぐるしく展開される世界——その複雑さと多様性を受け入れ

ることです。この世界は、修道院から戦場、神聖な領域から俗世、悲劇からグロテスクと多岐にわたります。一方で、登場人物はどのような状況に置かれても消えることのない、執拗で容赦ない記憶に苛まれています。レオノーラは父がアルヴァーロの拳銃で誤って撃たれた際、背後の壁に飛び散った父の血の記憶から決して逃れることができません。その呪われた場所から今もなお、鮮血が流れ出ていると絶えず想像しています。そしてドン・カルロは、父の死に対する執拗な復讐心から決して逃れることができません。彼はまるで日本の侍のように、アルヴァーロとの決闘に親の仇討ちという儀式的な執念をもって突き進みます。

— 運命や登場人物を表現するうえで、重要な視覚的・演劇的な発想は？

悲劇、俗悪、グロテスク、そして情熱的な要素が混在する本作品は、下層階級の登場人物や下品なコメディを包括した、ヴェルディのオペラの中で最もシエクスピリア的な作品のひとつです。滑稽な修道士や商人が、厳格な貴族や深く宗教的な人物たちとともに登場し

ます。作品全体に強烈な宗教的要素が存在する一方で、物語を中心に回すのは、極めて俗なブレイクジョッラで、彼女は生と死を、まるで冗談であるかのように扱う運命の化身です。

— お客様へメッセージをお願いします。

復讐や情熱の物語に彩られた文化的背景を持つ日本の観客の皆様は、この素晴らしいオペラのドラマを理解し、その魅力を存分に堪能されると思います。

サー・デヴィッド・パウントニー
Sir David Pountney CBE

世界の名歌劇場、音楽祭で演出を手掛け、数々の栄誉に輝く、英国を代表する演出家のひとり。イングリッシュ・ナショナル・オペラ、ウェールズ・ナショナル・オペラを長年にわたり率い、カンパニーを世界水準へと引き上げた。オペラの王道作品はもちろん、2025/26シーズンの世界初演『リアン・グレイ』等、同時代作品の演出にも手腕を発揮。東京二期会初登場。

ヴェルディ『運命の力』

日本語及び英語字幕原語(イタリア語)上演
指揮：八嶋恵利奈 演出：サー・デヴィッド・パウントニー
合唱：二期会合唱団、新国立劇場合唱団
藤原歌劇団合唱部
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
新国立劇場 オペラパレス
2026年9月3日(木) 18:00、4日(金) 14:00
5日(土) 14:00、6日(日) 14:00

30年ぶりの再会に寄せて

— 『運命の力』公演監督補・永井和子

「『運命の力』は、昭和から平成になった年、大喪の礼と重なり、公演中止になったことも。東京二期会ではそれ以来となります。今、世界情勢が悪化しています。この作品はまさに運命に翻弄された激動の年に上演されるイメージがもしもありません」と話す永井和子。

Bunkamura オペラ劇場『マダム・バタフライ』初年は、社会を震撼させたサリン事件が起こり、稽古場がまさにその目と鼻の先……。そうした中で肅々と進められたパウントニーの演出は、急勾配の舞台が印象的でした。

「保険もかけたほど急斜面で、スズキ役の私は、足袋裏に白の浴槽の滑り止めマットを貼って臨みましたよ。長崎の坂道をイメージしたのかなと思いました」

同役で多くの出演歴を持つ永井にとっては、その演出手法も独特でした。「日本人女性らしく、耐え忍んで泣くスズキの心情に共感していたのですが、

東京二期会『運命の力』ブレイクジョッラや、パウントニー演出の『マダム・バタフライ』でスズキを演じた永井和子。パウントニー氏との思い出などを語りました。

そんなに泣いたら舞台が涙で溢れてしまふから泣かないでほしい、と言われたのをよく覚えています。ケートに対して、女同士対等の立場で強く出てほしいと。これまで積み上げてきたスズキ像とは異なりました。パウントニーさん自身はちょっとクールな感じでしたね。指示を出す時も、すごく静かにおっしゃるわけです。スズキの役作りについて、最初は戸惑いましたが、オペラ歌手としてどんな演出にも適応する柔軟性を持ちたいと思っていましたし、プロダクションの中でのポジションやキャラクターは演劇的に成り立ちますから、全く違う役という気持ちで演じたと言ってもいいかもしれません。それが自分のものになっていく心地よさも、役に対する理解を深めることになりました」

秋の『運命の力』公演監督補としての思いを語る永井。

「戦争を鼓舞する場面もありますが、

あくまで作品の一部、芸術としての目線で観ていただきたい思います。今回の舞台も大規模ですから、東京二期会として精一杯、誠意を持って昇華させていきたいです。芸術は、幸せな時代に幸せなもの求められるのではなく、こういう時代だからこそ何かを考えさせることもあります。私の役割は、東京二期会には大ベテランから若手まで層の厚いメンバーが揃い、歌い手として先輩の背中を見ながら学んできたことを、次の世代に引き継ぐことです。今は演出が多彩ですよ。でも、音楽は作曲された当時と変わりません。それを今生きる私たちが再現するんですね。だから公演に向けて大変なことがあっても、歌手として音楽に立ち返って取り組むのが大切だと伝えていきたいですし、ちょっと先を歩く先輩として支えたいという思いです」



Bunkamura オペラ劇場『マダム・バタフライ』(1995～97)より。左がスズキ役の永井和子。

永井和子 Kazuko Nagai
メゾソプラノ

東京藝術大学名誉教授、新国立劇場オペラ研究所第4代所長。ジュゼッペ・シノーポリに見出され、サントリートホールオープニング記念公演『蝶々夫人』スズキに抜擢。この成功により、ベルリン・ドイツ・オペラ、フェニーチェ劇場等、名門劇場に招かれる。シノーポリ氏とはマーラーの交響曲ソリストとして多数共演する等、日本を代表するメゾソプラノとして国際舞台での地位を築く。二期会会員



演出家ダミアノ・ミキエレットが監督として描く
映画『ヴィヴァルディと私』



今年、2月公演で大絶賛された『カヴァレリア・ルスティカーナ』『道化師』。この名舞台を演出したダミアノ・ミキエレットによる、初の長編監督作品が日本で上映されます。5月の上映に先立ち、東京二期会のお客様へのメッセージをいただきました。

映画『ヴィヴァルディと私』より。

—この映画を監督したきっかけを教えてください。

私が演出したオペラを映画会社のスタッフが観て、「映画を監督してほしい」と私に相談がありました。私はかねてよりこの原作を映画化してみたい、と考えていたのでまさに千載一遇のチャンスでした。企画を提案したところ、スムーズに進みました。私がオペラの演出をやっていたなかったらこの映画も生まれることはなかったと思います。

—原作の内容では、チエチリアが決して会えない母親に宛てた手紙がほとんどを占めています。どのような着想を得て映画として構成しようと思ったのでしょうか？

原作では登場人物はヴィヴァルディとチエチリアのほぼ2人で、映画化は難し



ダミアノ・ミキエレット監督。
©Stefano Guindani

—東京二期会のお客様やミキエレットさんのファンへ一言お願いします。

長年協働している東京二期会の2月公演では、訪日できませんでしたが、素晴らしい歌手や指揮者、オーケストラほか関係者に公演を成功に導いていただき、感謝しかありません。日本のオペラファンの皆様にも、映画『ヴィヴァルディと私』をご覧になっていただきたいと思います。

映画『ヴィヴァルディと私』

ヴェネツィア・ピエタ院で孤独に生きる一人の少女チエチリアが、ヴィヴァルディの指導のもと、ヴァイオリンの才能を開花させ成長していく姿と、己の才能が評価されることを渴望するヴィヴァルディの内なる野望を描く、音楽に情熱を捧げ未来の希望を切り開こうとする師と愛弟子の物語。

5月22日(金)よりシネスイッチ銀座・ユーロスペース・アップリンク吉祥寺ほか全国順次公開

あの日、あの時

日本初演から振り返る

シューマン『ゲーテの「ファウスト」の情景』

この作品が日本で初めて演奏されたのは1977年のこと。当時NHK交響楽団名誉指揮者であった世界的マエストロ、ヴォルフガング・サヴァリッシュが指揮、20世紀最高のバリトンと称されたディートリヒ・フィッシャー・ディースカウがファウスト役という、このうえなく豪華な顔合わせでした。

名歌手揃いの演奏は音楽ファンや評論家から大絶賛を受け、誰もが知る作曲家の知る人ぞ知る大作が、サヴァリッシュとNHK交響楽団という最高の組み合わせをもって、その真価が認められることとなりました。

フィッシャー・ディースカウといったスターとともに、主要な役を務めたのが二期会のトップレベルの歌手たちでした。

平野忠彦や鈴木寛一といった二期会を代表する歌手たちが世界的な歌手と肩を並べ、日本初演を見事に務めたことは、日本の音楽界の高い水準を世界に示すことにもつながりました。

このシューマンの傑作が、全編に映像を使った、新しいオペラの楽しみ方を提示する「東京二期会コンチェルタンテ・シリーズ」としていよいよこの12月に上演。日本のオペラ史に新たな1ページを刻む公演をお見逃しなく！

日本初演

NHK 交響楽団第721回定期公演

1977年4月29日(金) 18:45、4月30日(土) 18:45
 NHKホール

- ◆指揮：ヴォルフガング・サヴァリッシュ ◆管弦楽：NHK交響楽団
- ◆ファウスト&マリアヌス博士：ディートリヒ・フィッシャー＝ディースカウ
- ◆グレートヘン&悔悛する女：ユリア・ヴァラディ
- ◆悪霊、メフィストフェレス&熾天使の父：平野忠彦 ◆アリエル&法悦の父：鈴木寛一
- ◆憂慮&大罪の女：大川隆子 ◆苦悩&天使：中村邦子
- ◆マルテ、欠乏&サマリアの女：荘千世恵
- ◆罪責、栄光の聖母&エジプトのマリア：長野羊奈子
- ◆深淵の父：高橋大海 ◆合唱：日本プロ合唱連合 ◆児童合唱：ひばり児童合唱団

シューマン『ゲーテの「ファウスト」の情景』

日本語字幕付原語(ドイツ語)上演 セミ・ステージ形式
 指揮：セバスティアン・ヴァイグレ
 (読売日本交響楽団常任指揮者)
 映像：上田大樹
 合唱：二期会合唱団 児童合唱：NHK東京児童合唱団
 管弦楽：読売日本交響楽団
 東京芸術劇場 コンサートホール
 2026年12月12日(土) 14:00、13日(日) 14:00



宮本亜門が名作『RENT』の原作に挑む
青春の光と影を、いま鮮やかに

東京二期会オペラ劇場
ブッチーニ『ラ・ボエーム』
日本語及び英語字幕付原語(イタリア語)上演



指揮:クレリア・カフィーエロ 演出:宮本亜門
よこすか芸術劇場 2027年1月9日(土) 14:00
新国立劇場 オペラパレス 1月14日(木) 18:00、15日(金) 14:00
16日(土) 14:00、17日(日) 14:00

装置:石原敬 衣裳:森野緑 照明:喜多村貴 映像:山崎大佑 (FLYD) 合唱指揮:松下京介
舞台監督:村田健輔 技術監督:大平久美、村田健輔 公演監督:鹿野由之 公演監督補:澤畑恵美

	9日(土)・14日(木)・ 16日(土)	15日(金) 17日(日)
ロドルフォ	山本耕平	城宏憲
ショナール	北川辰彦	菅原洋平
ペノア	畠山茂	志村文彦
ミミ	イ・スンジェ	守木詩織
マルチェット	又吉秀樹	黒田祐貴
コッリーネ	狩野賢一	水島正樹
アルチンドロ	小林由樹	金子宏
ムゼッタ	種谷典子	高橋維
バルビニョール	持齋寛匡	中村祐哉

合唱:二期会合唱団 児童合唱:NHK 東京児童合唱団
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

チケット一般(愛好会)料金
[よこすか芸術劇場] SS 25,000(24,000)円 S 20,000(19,000)円
A 16,000(15,000)円 B 14,000(13,000)円 C 9,000円 D 5,000円
学生 3,000円 U39(公演日39歳以下の方限定/S-A席エリア) 9,000円
[新国立劇場] S 25,000(24,000)円 A 18,000(17,000)円
B 15,000(14,000)円 C 10,000円 D 6,000円 E、学生 3,000円
U39(公演日39歳以下の方限定/S-A席エリア) 10,000円

ロマン派の精華、シューマン畢竟の大作
ヴァイグレ×読響で体感する『ファウスト』の壮麗世界

東京二期会コンチェルトアンテ・シリーズ
シューマン『ゲーテの「ファウスト」の情景』
日本語字幕付原語(ドイツ語)上演

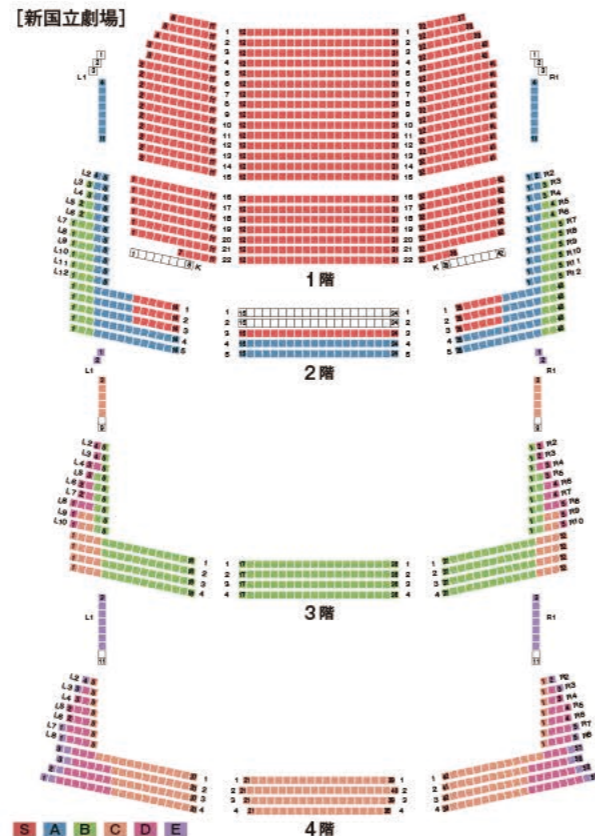
指揮:セバスティアン・ヴァイグレ(読売日本交響楽団常任指揮者) 映像:上田大樹
東京芸術劇場 コンサートホール
2026年12月12日(土) 14:00、13日(日) 14:00
照明:喜多村貴、飯野聡 合唱指揮:三澤洋史 舞台監督:幸泉浩司
公演監督:佐々木典子 公演監督補:大野敬也

	12日(土)	13日(日)
ファウスト、熾天使の父、マリアヌス博士	大沼徹	小森輝彦
グレートヒェン、悔悛する女	富平安希子	竹多倫子
悪霊、メフィストフェレス、深淵の父	狩野賢一	北川辰彦
アリエル、法悦の父、テノール I	岸浪愛学	市川浩平
マルテ、ソプラノ I、(憂慮)	全詠玉	松浦友香
(苦惱)、大罪の女、ソプラノ II	成田伊美	山崎陶子
(欠乏)、サマリアの女、栄光の聖母、アルト I	藤井麻美	持田温子
(罪責)、エジプトのマリア、アルト II	与田朝子	塩崎めぐみ
テノール II	山中志月	栗田幸早
バス	目黒知史	高崎翔平

合唱:二期会合唱団 児童合唱:NHK 東京児童合唱団 管弦楽:読売日本交響楽団
S 18,000(17,000)円 A 12,000(11,000)円 B 9,000円 C 6,000円
学生 3,000円 U39 9,000円

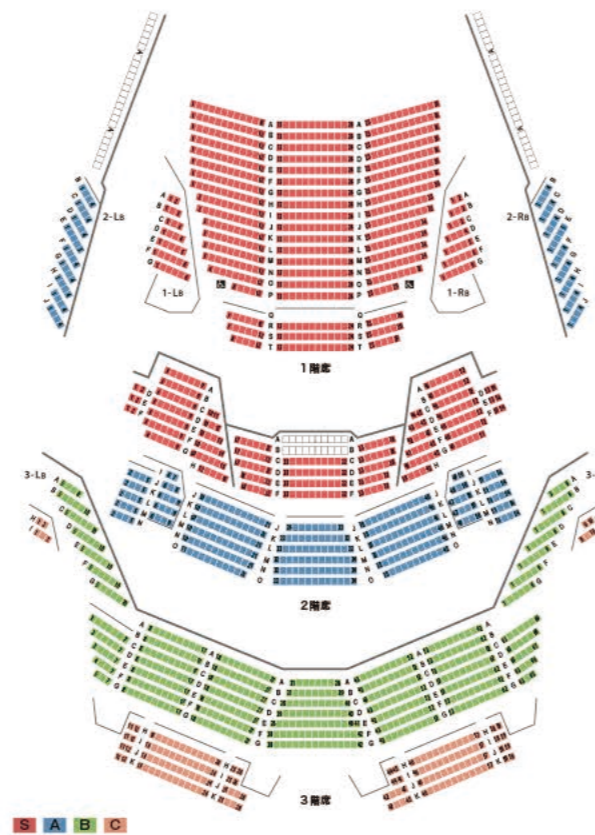
発売日:二期会オペラ愛好会先行=7月25日(土)/一般=8月8日(土)

シーズン特別協賛企業



発売日:二期会オペラ愛好会先行=6月20日(土)/一般=7月18日(土)

*U39及びE席は、二期会チケットセンターでの取り扱いがございません。
チケットスペース他、プレイガイドでお求めください。
*よこすか芸術劇場の座席表は、東京二期会ホームページをご覧ください。



ヴェルディ『運命の力』
日本語及び英語字幕付原語(イタリア語)上演
指揮:八嶋恵利奈 演出:サー・デヴィッド・バウントニー

2026年9月3日(木) 18:00、4日(金) 14:00
5日(土) 14:00、6日(日) 14:00
新国立劇場 オペラパレス
S 25,000(24,000)円 A 18,000(17,000)円 B 14,000(13,000)円
C 10,000円 D 6,000円 学生 3,000円 U39 10,000円

ビゼー『カルメン』
日本語及び英語*字幕付原語(フランス語)上演 *札幌のみ
指揮:阪哲朗(山形)、ユージン・ツィガーン(札幌・堺)
演出:衣裳:イリーナ・ブルック

[山形公演]
SS 13,000円 S 11,000円 A 9,000円 B 7,000円 C 5,000円 U25 S、A席半額
[札幌公演]
S 18,000円 A 15,000円 B 12,000円 C 9,000円 D 6,000円 U25 A~D席半額
[堺公演]*
S 15,000円 A 12,000円 B 10,000円 C 8,000円 D 5,000円
*文化庁による「劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」として、
18歳以下は無料、同伴者は半額となります。
詳しくは東京二期会ホームページをご覧ください。

やまざん県民ホール 大ホール 2026年10月4日(日) 14:00
札幌文化芸術劇場 hitaru 10月10日(土) 13:00
フェニーチェ堺 大ホール 11月1日(日) 14:00

第19回 二期会研究会駅伝コンサート ~春夏秋冬~

8月21日(金) 15:30 渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール 全席自由 一般4,000円 学生2,000円
イタリアオペラ研究会 イタリア歌曲研究会 英語の歌研究会 オペラワークショップ研究会 オペレッタ・ミュージカル研究会 ドイツ歌曲研究会 日本歌曲研究会
パッサ・パロック研究会 フランス歌曲研究会 ロシア歌曲研究会 ロシア東欧オペラ研究会 企画・構成:二期会研究会駅伝コンサート実行委員会

二期会オペラ研究所 第69期マスタークラス修了・成績優秀者による二期会新進声楽家コンサート

9月27日(日) 13:30 渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール 全席自由 3,000(2,800)円
天野壽理亜 泉美帆 榎本琴水 大槻愛 岡田七海 影山亜由子 金丸雪路 神谷優香 栗山美佑 小市和音 佐藤もなみ 鈴木瑠花
新美木麻 原田奈美 舟倉悠利 宮川優子 矢頭なみき 金沢真衣 安藤広河 寺島大雄 ピアノ:木下寿寿子

二期会ロシア歌曲研究会 第28回定期演奏会(プーシキンと黄金の秋)

9月2日(水) 19:00 すみだトリフォニーホール 小ホール 全席自由 一般4,000円 学生3,000円
清水知加子 沼田真由子 福成紀美子 宮上早智 森朱美 柳澤利佳 天野加代子 筑穂子 高柳佳代 岸本力 渡部智也 ピアノ:山岸茂人

二期会ドイツ歌曲研究会演奏会 ドイツ歌曲600年の旅

9月12日(土) 第一部14:00/第二部18:00 Hakuju Hall 全席自由 通し券4,000円 各都券3,000円 学生(各部)1,000円
第一部ルネサンス~19世紀/第二部20世紀~現代 二期会ドイツ歌曲研究会会員 会友 ピアニスト会員 公演監督:代表/加納悦子

第39回 岸本カバス・リサイタル アレキサンドル・プーシキンと古きロシア・ロマンス

9月18日(金) 14:00 旧東京音楽学校演奏堂 全席自由 一般4,000円 学生3,000円 岸本力 ピアノ:村上弦一郎 バンドネオン:北村聡 朗読:森山太

東京二期会へのご支援をお願いいたします

東京二期会の本拠地と言っても過言ではない東京文化会館が2026年度から改修・休館となり、4月『ルル』公演以降は、
新国立劇場はもちろん、首都圏にとどまらない様々な劇場でのラインナップを企画しております。オペラ公演の継続的な実施は、
実演芸術団体にとってその存続にも関わる課題であり、各地での公演は、多くの方に鑑賞していただく機会となる半面、高騰
し続ける宿泊費や輸送費などの戦いでもあります。
このような状況にあっても、「世界の今」を伝える創造活動で、充実したオペラ鑑賞機会を提供し続けることは私どもの大切な
使命と捉えております。ここに改めて皆様の篤いご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

公益財団法人東京二期会

東京二期会への寄付は、税額控除の優遇措置が受けられます

詳細は、東京二期会ホームページ (https://nikikai.jp) または
右記のQRコードよりアクセスをお願いいたします(クレジットカード決済も24時間承っております)。

お電話での受付
ならびにお問合せ先 TEL 03-3796-1831 donation@nikikai.net 公益財団法人東京二期会 マーケティング部



チケットご予約・お問合せ 二期会チケットセンター

お電話でのチケットお申込 03-3796-1831 平日/10:00~18:00 土/10:00~15:00

WEBからのチケットお申込 https://nikikai.jp 二期会チケット

24時間受付/システム利用料・発券手数料無料
二期会オペラ愛好会のお客様は、ログインされますとWEBからのお申込みでも特別価格でお買い求めいただけます



二期会アーティストのオペラ、コンサート、TV出演情報はこちら! →
株式会社二期会21 アーティスト検索 http://www.nikikai21.net/artist/



2025
トロント国際映画祭
Special Presentations部門
公式出品

あなたは、
人生を
教えてくれた。

ヴェイヴァ アルデイと私

PRIMAVERA



ダミアノ・ミキエレット監督作品

監督・脚本:ダミアノ・ミキエレット 原作:ティツィアーノ・スカルバ「ヴィヴァルディと私」(河出書房新社刊/中山エツコ訳)
出演:テクラ・インソリア、ミケーレ・リオンディーノ、アンドレア・ベンナッキ

2025/イタリア・フランス/イタリア語/110分/1.85:1/5.1ch/原題:PRIMAVERA/ 字幕:関口英子 後援:イタリア文化会館 配給:彩プロ
© 2025 INDIGO FILM, WARNER BROS. ENTERTAINMENT ITALIA, MOANA FILMS

1716年ヴェネツィア。音楽に情熱を捧げ、希望を切り開いていく師と愛弟子の物語

5.22 (金)より シネスイッチ銀座 ユーロスペースほか 全国順次公開